



参加費
無料

[定員数 80名]

ミズベ スクール2

MIZUBE SCHOOL 2

2019.2.18

In Osaka Joint Government Building No.1
The First Annex Main Conference Room

「学ぶ」「つながる」 「うごきだす」 河川空間活用

河川空間活用に必要な“かわまちづくり支援制度”や“ミズベリングプロジェクト”に携わっている担当者から制度を知り、実際に活用している実践者から水辺活用のプロジェクト立ち上げや推進のコツや課題をお話しいただきます。今年は多様な参加者が、実際に水辺活用のとりくみに参加することを応援する“ミズベスクール2”を開催します。

※ 事前申込制 / 先着順 / 申込み締切: 2月8日(金) 17:00
主催: 国土交通省 近畿地方整備局

日時 平成 31年 2月18日(月)
10:00-17:00 (受付開始 9:30)

会場 大阪合同庁舎 第1号館
第1別館 大会議室

ミズベ スクール2

MIZUBE SCHOOL 2

登壇者紹介

ファシリテーター

株式会社水辺総研代表取締役
「ミズベリング」ディレクター
水辺荘共同発起人

岩本 唯史

Tadashi Iwamoto



建築家。リノベーションや建築設計の傍ら、全国の水辺の魅力を出発する活動を行い、国土省のミズベリングプロジェクトのディレクターを務めるほか、豊田市、和歌山市、鉄道事業者の開発案件の水辺、エリアマネジメント組織などの水辺利活用のコンサルテーションを行い全国を飛び回っている。横浜の水辺を使いこなしのための会員組織「水辺荘」の運営をしている。竹芝地区では、浜離宮副水面（汐留川）の使いこなしの社会実験プロジェクト「ミズベリング竹芝」事務局を務める。

2017年第三回これからの建築士賞受賞（東京建築士会主催）2017年まちなか広場賞奨励賞（稲城長沼駅 高架下広場「くらす広場」）

制度紹介者

「ミズベリング・プロジェクトのあらまし」

(株) スコップ 代表取締役社長
ソーシャルコンテンツプロデューサー

山名 清隆

Kiyotaka Yamana



1960年静岡県菊川市生まれ。EXPO85日本政府館ディレクター、米国フードトレンド情報誌編集長、T.V番組キャスターなどを経て、広報企画プロデュース会社(株)スコップを起業。土木の広報からソーシャルデザインまで独自プロジェクトを創出。夫婦環境を保全する「日本妻会協会」、襲めて事故を減らす「スマートドライバー」、水辺の活用を広める「ミズベリング」など。東京大学、神戸大学、国土交通大学で講義。地域づくり総務大臣表彰。グッドデザイン金賞など。

制度紹介者

「都市再生推進法人制度」

和歌山市役所 市長公室
政策調整部 政策調整課
官民連携グループ 企画員

竹家 正剛

Seigo Takeya



和歌山市生まれ。一級建築士。ゼネコン勤務を経て、2006年から和歌山市役所に入庁。2014年に参加したリノベーションスクールでまちづくりの魅力に触れ、「欲しいまちは自分で作る」を合言葉に、ぶらくり丁商店街にて「クラフト × 暮らしとビールフェス」を主宰。公用地を活かすことで生まれるインパクトの高さに気づき、官民連携や公用地活用政策として、水辺を生かしたまちづくりを企画・担当する。

制度紹介者

「占用許可準則と都市・地域再生等利用区域」

国土交通省 近畿地方整備局
河川部 水政課

河川の基本法として定められている河川法に基づき、河川空間の使用を管理する「占用」の業務を司る部局。水辺活用に役立つ「占用」の知識と規制緩和の要の「都市再生等利用区域」を担当職員が説明。

制度紹介者

「かわまちづくり支援制度」

国土交通省 近畿地方整備局
河川部 河川環境課

河川及び河川空間の環境全般について司る。その中の河川空間とまち空間が融合した良好な河川形成を目指す取り組みである「かわまちづくり支援制度」を担当職員が説明。

日時 平成31年2月18日(月)
10:00-17:00 (受付開始 9:30)

会場 大阪合同庁舎 第1号館
第1別館 大会議室

参加費 無料 定員数 80名

第一部

制度解説

水辺活用のカギとなる、制度について紹介・解説を行っていただき、理解を深めます。

- ミズベリング・プロジェクトのあらまし
- かわまちづくり支援制度
- 占用許可準則と都市・地域再生等利用区域
- 都市再生推進法人制度

第二部

事例紹介

様々な形式、条件での実践事例について紹介いただきます。

- かつらかわまちづくり(茨城県鹿嶋市)
- タマリバ(東京都狛江市)
- 天ヶ瀬ダム等見学ツアー(京都府)

第三部

分科会

グループに分かれ、第一部、第二部の登壇者の方々と、少人数で意見交換を行います。

第四部

ミズベリング・ワールドカフェ

本日一日での学びを、登壇者、参加者交えて共有・交流し、明日からの実践につなげます。

※本行事は土木学会認定CPDプログラム(5.5単位)です。



大阪合同庁舎 第一号館 第一別館 大会議室
大阪市中央区大手前1丁目5番44号

【交通のご案内】

- 京阪電鉄「天満橋」駅下車東改札から、徒歩約5分
- Osaka Metro 谷町線「天満橋」駅下車3番出口から、徒歩約3分

主催：国土交通省 近畿地方整備局

事例発表

茨城県

かつらかわ
まちづくり



株式会社 桂ふるさと振興センター
(道の駅かつら) 店長

谷津 安男

Yasuo Yatsu

1965年旧桂村(城里町)生まれ。流通業界で青果物関係に従事した後、2009年に道の駅かつら店長に就任。これまでの経験をいかして道の駅の運営を盛り上げるとともに、協議会メンバーとして道の駅に隣接する河川を活用した地域の活性化に取り組む。

事例発表

京都府

天ヶ瀬ダム
見学ツアー



お茶の京都DMO
監理部次長

川瀬 章治

Shouji Kawase

京都府南部山城地域の観光振興を図るため、平成29年3月28日に設立された組織「お茶の京都DMO」において、天ヶ瀬ダムのインフラツーリズムを担当。平成30年5月よりダム見学ツアーの実証実験を実施。8月には民間旅行社による見学ツアーを監修。宇治市職員。

事例発表

東京都

タマリバ



comaeolor 代表

篠塚 雄一郎

Yutheirou Shinoduka

1971年東京生まれ。普段は(株)日建設計にて、国内外の都市開発プロジェクトに従事。週末は多様なメンバーが集まったチームでDIYスタイルのまちづくりを実践。2016年から多摩川河川敷を活用した屋外イベント『TAMARIBA』や週末限定カフェ『sotokawada』を主宰。

「ミズベスクール2」への参加申込書は
Webページからダウンロードできます!

(※事前申込制)

▶ <http://www.kkr.mlit.go.jp/river/manabuasobu/mizuberingsp.html>

[申込み・お問い合わせ]

ミズベスクール2 運営事務局 (近畿地方整備局 河川部 河川環境課 内) 担当: 森下

TEL: 06-6942-0608 FAX: 06-6942-5693

MAIL: kkr-kasenmizube@mlit.go.jp



「ミズベスクール」最新情報は公式facebookページをチェック!

<https://www.facebook.com/mizubeschool/>

「いいね」
を押して
参加しよう!

